

# JA 美ねのぶ



JA女性部懇談会・新年会(1月24日/JA三階会議室)

■発行日/令和2年2月1日/No.1414号

■発行/峰延農業協同組合

〒079-0192 美唄市字峰延37番地

Tel 0126(67)2111 Fax 0126(67)2793

ホームページアドレス <http://www.ja-minenobu.or.jp/>

■編集/総務課 ■印刷/空知印刷株式会社

**令和2年産米「生産の目安」について連合会長会議開催**

1月21日、JA三階会議室で連合会長会議が開催され、令和2年度産米「生産の目安」、令和2年度経営所得安定対策及び令和2年度水田活用の直接支払交付金（産地交付金）について協議されました。主食用米の全国的な需要は食生活の変化等により毎年10万トのペースで減少しており、令和2年度主食用米の「数量の目安」が前年比0.6%の減少となった一方、加工用米については安定的な需要が見込まれており、積極的な推進が取り組まれている状況です。当JAも主食用米



連合会長会議の様子

を中心に水張面積の維持・確保に努め、農業経営の安定を図るよう取り組みを進めていますとJA担当者から説明がありました。

令和2年産米「生産の目安」で当JAに示された水稻全体の作付面積は2251.4haで、うち主食用米1951.4ha、主食用米以外は300ha（うち加工用米は90ha）となりました。今回の連合会長会議では、連合会別に「生産の目安」の面積配分を提示し、連合会毎に作付意向を協議することとなりました。

次に、令和2年度の経営所得安定対策について、現在まで協議されている概要と変更点が説明されました。令和2年度は畑作物の直接支払交付金の数量払交付単価の変更年度で、令和2年度から令和4年度まで適用されます。単価算定は近年の販売価格等により機械的に行われ、当地域の主要作物では大豆が増額となりましたが、小麦・てん菜・そば・なたねは減額となりました。あわせて制度的な変更点が説明されました。

最後に、令和2年度の水田活用の直接支払交付金について、産地交付金の地域枠で変更を検討してい

る点（土壌分析加算、基幹作物輪作加算の詳細変更）や、北海道枠の中で見直しを検討されている点について現在までに協議されている概要と変更点が説明されました。JAからの説明後は盛んに質疑応答が行われました。

**第12回（1月定例）理事会開催**

1月24日開催の第12回（1月定例）理事会において次の事項が決定されました。

◇付議事項◇

1. 不祥事再発防止策について
2. 令和2年度内部監査計画について
3. 不祥事に対する役員責任について
4. 理事に対する令和2年度クミカン取引の貸越極度額等の設定について
5. 諸規程の一部改正について

**おみやみ申し上げます**

宮越 善三さん（92歳）1月25日

岩見沢市大願町420

富貴天にありの意味

翁はいわれた。ここに

物があって、これを売ろうと思う時は、飾らざる

**徳報**

をえない。たとえば芋大根でも、売ろうと思えば、根を洗い、枯れ葉を除き、畑にある時とは違った姿にする。これは売ろうと思うからだ。そなた達がわが道を学んでも、この道によつて世に用いられ、立身しようと思つてはならぬ。世に用いられたら、立身出世をしないと願う時は、道の本意にたがい、道の本体を失うようになる。そのため、事を誤つた者があることは、そなた達も知つてのとおりだ。ただただ、よくこの道を学び、体得して、自らよく勤めさえすれば、富貴は天から来るのだ。決して他に求めるでない。ところで、古語（論語、顔淵篇）に「富貴天にあり」とあるのを誤解して、寝ていても富貴が天から来るものと思つている者があるが、大きな心得違いだ。富貴天にありとは、おのれの行いが天理にかなうならば、求めないでも富貴が来るということなのだ。誤解するでない。天理にかなうとは、一刻も絶え間なく天道が循環するように、日月が運行するように、勤めてやまないことをいうのだ。

（夜一三六）

J A 女性部懇談会・新年会開催

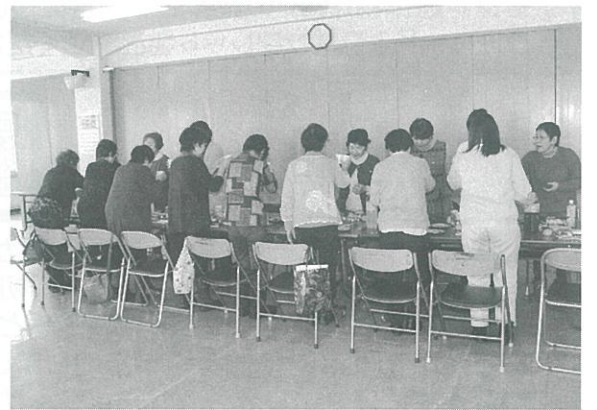
1月24日、J A 女性部（吉村俊子部長）の「令和元年度女性部懇談会・新年会」が当J A 三階会議室で開催されました。

当日は女性部員14名が出席し、J A からは伊藤専務理事、山本仁地域コミュニティー担当理事が出席しました。

最初にJ A との懇談会で、要望している加工場設置の状況について、女性部購買券の発券について、J A 店舗の利用について、人間ドック受診の勧奨について、軽トラ市の開催時期について等多くの要望と質問が寄せられ、伊藤専務理事と山本理事から説明されました。



女性部懇談会で挨拶を述べる伊藤専務理事



乾杯で新年会を始めて、食事が終わるとレクリエーション

続いて、女性部内の懇談を行い、令和元年度の事業実施状況、次年度の事業計画についての報告がなされ、視察研修先の候補、希望する講習会の内容についてなどの協議が行われました。

懇談会終了後には、女性部の新年会が行われ、食事を囲みながら今後の活動について意見交換がされたほか、皆さんお楽しみのレクリエーションも行われ、部員同士の交流を深めた1日でした。

連合会並びに農事組合の解散

美唄区域の光珠内南連合会並びに光珠内南農事組合が令和元年12月31日に解散し、本年1月から一

部の組合員4戸が隣接する光珠内中央農事組合に所属しました。

人事異動発令

1月1日付で、次の通り人事異動を発令しました。（ ）は前職  
・青木健晴 総務課長（営農販売課主任兼総務課主任）  
・新田真代 総務課（金融課）  
・菊地和矢 金融課兼内部監査兼総務課（金融課兼内部監査）

今冬は全道的に記録的な少雪

全道的に降雪が少なく積雪の少ない状態が続いています。開業の目安を積雪50cmとするスキー場のオープン遅れや道内各地で開催される冬のイベントの規模縮小、雪を使って貯蔵する越冬キャベツ等に影響が出ています。

アメダスの岩見沢観測点で1月22日の日平年値が79cm、本日現在（1月22日）の積雪深が32cmで平年の4割程度です。

宮越善三元組合長を偲んで



平成7年から13年までの2期6年、当J A の代表理事組合長を務められた宮越善三さんが1月25日に92歳で逝去されました。

人情味厚く、誰に対しても誠意、公平無私で誰からも慕われていました。強いリーダーシップと行動力で組合員の負託に応えようと農協事業に取り組み峰延農業の振興発展にご尽力されました。

当J A 役員（組合長理事、理事、監事）の通算就任期間は13期39年と非常に長く、また岩見沢市議会議員を昭和50年から平成7年まで5期20年、議長を昭和60年から62年まで務められました。平成19年に旭日双光章を受章されました。（略歴）

昭和37年〜昭和58年（7期21年） 峰延農協理事

昭和50年〜平成7年（5期20年） 岩見沢市議会議員

昭和58年〜昭和61年（1期3年） 峰延農協監事

昭和60年〜昭和62年（3年） 岩見沢市議会議員

昭和61年〜平成7年（3期9年） 峰延農協理事

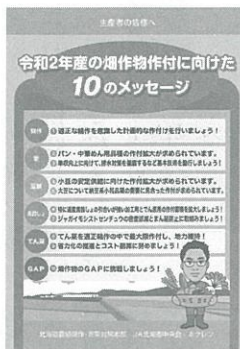
平成7年〜平成13年（2期6年） 峰延農協代表理事組合長

# JAグループ通信 43

## JA北海道中央会



JAグループ北海道は、「令和2年産の畑作物作付に向けた10のメッセージ」と「畑作物のGAP」についてパンフレットを作成しました。10のメッセージは、①輪作体系の確立、②需要動向を踏まえた生産、③農業諸制度の堅持の3つの観点から、令和2年産の作付にあたって参考としてほしい情報をわかりやすく伝達することを目的としています。畑作物のGAPについては、令和元年度は一部生産者協力のもとプレ実施し、課題や問題点を整理し、令和2年度より本格実施する方針としています。詳細な内容については、今後、連合会やJAを通じてお知らせいたします。10のメッセージや畑作物GAPの具体的な内容については、QRコードよりパンフレットをご確認ください。



## JA北海道信連



JAバンクのキャラクター「よりぞう」が、協同組合間連携の取り組みの一環として、初めてコープさっぽろ・ろうきんのキャラクターとともに、11月に札幌市内の保育園を訪問しました。また、12月には、「よりぞう」と「ちょリス」が、岩見沢市、滝川市、旭川市の幼稚園を訪問し、子供たちと交流を深めました。地域の皆様に、JAバンクをより身近に感じてもらえるような活動に取り組んでいます。



## JA共済連北海道



JA共済連北海道では、2月4日から開催される雪と氷の祭典「第71回さっぽろ雪まつり」の大通り7丁目「HBCポーランド広場」におきまして、令和元年度JA共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクールの入賞作品64点を展示いたします。

JA共済連北海道は交通事故のない社会の実現に向けて、多くの観光客の方々にも交通安全の大切さを理解していただき、事故の防止につなげていきます。  
(写真は、昨年の会場の様子)



## ホクレン



ホクレンは、北海道ぎょれんと共同制作、したカタログギフト「北の海と大地のギフト」を販売しており、旬の北海道産農畜産物・水産物ならびに、その加工品など北海道産食材の魅力をお届けいたします。

カタログを贈られた方が気に入った商品をお好きなタイミングで注文できます。

価格は1冊5500円(消費税込み、送料除く)。詳しい内容は「ホクレングリーンネットショップ」のWebサイトで閲覧いただけます。



## JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

紙面をリニューアルし、より読みやすくさらに健康に役立つ医療・健康情報を発信しております。10月発行分にはプレゼント付きアンケートもございますので是非応募にもチャレンジしてみてください。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ!日本の農業

